会議概要

件　　名	令和８年度第１回鹿児島市文化芸術推進会議
日　　時	令和８年８月３日（月）１３時３０分～１５時３０分
場　　所	かごしま近代文学館・メルヘン館　メルヘンホール
出 席 者	文化芸術推進会議委員１４名（うち欠席３名）、事務局５名
会 次 第	１　開　会 ２　議　事 (1)　委員紹介及び会長・副会長選出 (2)　第２期鹿児島市文化芸術推進基本計画の策定 ①　現計画の推進状況について ②　第２期計画骨子案について ③　策定スケジュールについて ３　その他 ４　閉　会
主な意見等	○市民アンケートの成果指標は、数値の増減だけでなく、その背景にある要因を把握するとともに、行政及び民間の取組や社会情勢等を踏まえて今後の施策につなげていく必要がある。 ○アンケートの設問については、「文化芸術の鑑賞」に限定せず、文化芸術基本法で定義されている食文化をはじめ生活文化等に親しむことも含まれるのであれば、文化芸術の範囲が幅広いことをもっと市民に理解してもらう必要がある。 ○障害のある人が文化芸術イベントに参加しやすくなるよう、イベントの企画やホールの運営に車椅子利用者等への配慮の視点を取り入れる必要がある。 ○子どもや若い世代が、本物の芸術や鹿児島の文化資産に日頃から触れられるよう、学校だけでなく、家庭においても文化芸術に触れるきっかけをつくることが重要である。 ○国・県・市の取組が重複しないよう役割を整理し、それぞれが効率的に事業を実施する必要がある。 ○文化施設への来場方法については、駐車場の整備だけでなく、バス等の公共交通機関を利用して会場に行けるようにするなど、交通環境の充実も必要である。 ○駐車場の混雑状況など、来場者が必要とする情報をＳＮＳで発信する取り組みが効果的である。 ○情報発信については、市民のひろばやＨＰ、ＳＮＳ等を活用してきめ細かに取り組まれているが、興味を持てる人をどれだけ掘り起こせるかが重要である。 ○かごしま文化情報センター（ＫＣＩＣ）の認知度向上と一層の活用が求められる。